

会 議 録

1 会議名

令和8年度 第2回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

- ・子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ / 誰もが誰かとつながっている春日 ～春日流儀～

3 開催日時

令和8年5月13日（水）午後6時30分から午後7時35分まで

4 開催場所

上越市市民プラザ 第一会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委 員：飯田委員、池亀委員、市川委員、上野委員、折橋委員、崎田委員、
瀧本委員、田中会長、田辺委員、原委員、本多委員、山田委員、
山谷委員、吉田(実)委員、吉田(義)委員、渡部委員（欠席3名）

- ・事務局：中部まちづくりセンター 井守所長、村山副所長、渡邊係長、小川主事

8 発言の内容（要旨）

- ・半数以上の委員出席のため会議成立
- ・会議録の確認：池亀委員

■3 議題 (1) 自主的な審議 「子どもたちが愛着を持てる春日 ～春日愛の継承～ / 誰もが誰かとつながっている春日 ～春日流儀～」

（資料No.1～No.3）

【田中会長】

前回欠席した委員の所属分科会について、太田副会長：A、小林委員：A、松澤副会長：B、山田委員：Bとする。

本日の進め方について事務局へ説明を求める。

【渡邊係長】

- ・資料No.1 からNo.3 に基づき説明

分科会は全 3 回を予定。終了しなければスケジュールを見直す。また、協議を進める中で、3 つの分科会の共通事項から複数の取組を一つにまとめることや、優先順位を付けることも考慮したい。

【田中会長】

ただ今の説明について、質問はあるか。

(発言無し)

(各グループに分かれて協議)

【田中会長】

事務局から各グループの協議事項を報告する。

【Aグループ】

池亀委員、崎田委員、田邊委員、原委員

(発表：小川主事)

- ・前回、謙信公検定を提案したが、目的は検定の合格ではなく、学ぶ過程に意義を持たせ、小学生を主な対象に遊びながら地域のことを学べる、年表や春日山の地形をベースとしたすごろく形式のものとしたい。検定については、G o o g l e フォームなどを活用した簡易的なものでよい。遊びを通じて地域について語れる人になってほしい。
- ・運用については、放課後児童クラブ等にすごろくを置かせてもらうことで、二次元コードからタブレット端末を活用して大勢で楽しむことが可能。

【Bグループ】

折橋委員、瀧本委員、田中会長、山田委員、吉田(実)委員

(発表：渡邊係長)

- ・前回、オリエンテーリングについて意見があったが、年齢や体力の差により誰でも参加できるとは限らないため、すごろく形式で春日山を巡る案に変更。折橋委員が提示した試作品が好評で、次回、見本を提示したい。
- ・Bグループの提案は、Aグループの「地域の大人から子どもへ伝承する」要素やCグループの「共通の趣味などを持った人がつながるための交流」とも共通するため、この取組で3つの解決策を網羅できると考える。

- ・どこかの団体に事業実施を依頼するのでなく、地域協議会委員ですごろくの内容を検討し、成果物を協議会名義で発行することで、委員の実績とすることを提案したい。

【Cグループ】

飯田委員、市川委員、上野委員、本多委員、山谷委員、吉田(義)委員、渡部委員
(発表：村山副所長)

- ・イベント会場候補として埋蔵文化財センターや春日謙信交流館が挙げたが、春日謙信交流館は全館の予約が困難であるため、優先予約が可能な公民館事業として実行委員会を立ち上げ、全館を確保したい。また、実施には、町内会長連絡協議会に全てお任せすることはできない。地域協議会も一緒に話し合いを進めていく必要がある。
- ・交流を生み出すための出品物や展示内容、発表内容を考える必要がある。

【田中会長】

各グループの発表に対して、質問、意見はあるか。

(発言無し)

■次第4 その他 (1) 次回開催日程

- ・第3回地域協議会：6月10日(水) 午後6時30分から
上越市市民プラザ 第三会議室(予定)

■次第4 その他 (2) その他

(発言無し)

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。